

**豊臣秀次** 武将。秀吉の甥。天下統一を支え、秀吉の実子の死で関白となるも、次の実子が生まれ、悲劇的最期に。

とよとみひでつぐ

**織田信長入京**1568 = 生。父は豊臣秀吉の近臣三好吉房，母は秀吉の実姉日秀。

**室町幕府滅亡**1573 = 5歳：

**安土楽市楽座**1577 = **9歳**：

**本能寺の変**・1582 = 14歳：

豊臣秀吉関白1585 = 17歳：**\*秀吉から近江で自分遣20万石，宿老の当知行分23万石，計43万石を宛行われ，八幡山に築城。**

秀吉太政大臣1586 = **18歳**：

この間、**\_秀吉に従って各地に転戦し，**

**秀吉全国統一**1590 = 22歳：後北条氏滅亡ののち尾張一国と北伊勢5郡を与えられ清須城に入った。さらに奥州に出陣し、検地や九戸政実の乱の平定にあたる。

土農工商公布1591 = 23歳：**\*秀吉の実子鶴松の死により関白となり，聚楽第で政務をとる。朝鮮出兵は出動には至らなかった。**

**文禄の役**・・1592 = 24歳：**\_人掃令を發布して全国の家数人数を調査，京，大坂より肥前名護屋までの継馬継飛脚の制を定める。**

方広寺大仏殿1593 = 25歳：**\*秀吉に実子秀頼が生まれたことで秀吉との関係は徐々に悪くなり，秀次自身の性格上の問題もこれに拍車をかけ，秀によるは尾張領に対する政治的監察は秀次の個別領主権を著しく侵害するもので，**

関白秀次事件1595 = **27歳**：**\*ついに謀反を企てたという理由で関白・左大臣の職を解かれ，わずかの従者とともに高野山に追いやられ切腹を命じられた。子女，妻妾ら30余名も京都の三条河原で処刑され，木村常陸介など近臣の多くは肅清された。このような暴力的処断は，朝鮮出兵の間に起こった武将間の対立をさらに深刻化し，豊臣政権の崩壊を早める結果となった。**